

障がい者支援施設 白鷹陽光学園

樋口 ^{のぞみ} 希さん（深山・23歳）

元々は保育関係の仕事を希望していました。短大で実習授業があり、当施設を訪れた時に、生き生きと活動する利用者さんや優しい職員の皆さんに惹かれ、就職志望が保育から福祉に変わりました。短大を卒業して現在は当施設で働いています。

主な仕事は利用者さんの食事や入浴など生活全般の支援をしています。利用者さんの中にはこだわりの強い方や難しい言葉に混乱してしまう方もいるので、言葉や行動には責任を持ちながら、一人ひとりに合った対応を心がけています。やりがいはとても大きいです。利用者さんがより過ごしやすい支援ができるよう、先輩方を目標に技術向上と知識を深めて、これからも頑張っていきます。



休日に友人と一緒に買い物へ出かけるのが楽しみです！



企業データ

■障がい者支援施設 白鷹陽光学園
（白鷹町大字山口 408）

【事業内容】障がい者福祉サービス

【従業員数】68人

【問い合わせ】

☎ 85-3030



ふるさと
わたしは“白鷹町”で働いています。

～町内でがんばる若者たち～



企業データ

■白鷹町土地改良区
（白鷹町大字畔藤 5277-2）

【事業内容】農業用排水施設の整備・管理 など

【従業員数】5人

【問い合わせ】

☎ 85-2572



白鷹町土地改良区

福田 裕晴さん（鮎貝・31歳）

私は福島県出身です。様々なご縁があって白鷹町で暮らすこととなり、今の職場にも出会えることができました。白鷹町での生活は3年目とまだ日は浅いですが、とても素敵な町だと感じています。

私の仕事は農業にとって欠かせない水をコントロールする農業水利施設の管理や田んぼの整備などです。農業をする方々や授業で農業を学ぶ小学生などたくさんの人と関りが持てて、とてもやりがいを感じています。天候に左右されやすく、大変な仕事ですが、多くの方と支え合いながら頑張れる仕事で、とても充実した毎日が送れています。これからも様々な知識を身につけて、白鷹町の農業を盛り上げていけるように精一杯頑張っていきたいと思えます。



現在、職員を募集しています。一緒に働きましょう！